

平成30年 第1回帯広市教育委員会会議録

1. 平成30年1月31日 水曜日 15時30分 ～ 16時
帯広市教育委員会会議を帯広市役所 教育委員会室に招集する。

2. 本日の出席委員

教 育 長	嶋 崎 隆 則
教 育 委 員	田 中 厚 一
教 育 委 員	藤 澤 郁 美
教 育 委 員	佐々木 しゅり
教 育 委 員	塩野谷 和 男

3. 本日の議事日程

- 日程第 1 会議録署名委員の指名について
- 日程第 2 報告第 1 号 帯広市教育研究実践表彰及び帯広市学校文化活動奨励賞について
- 日程第 3 その他 (1) 今後の事業予定について
その他 (2) 寄附受納について

嶋崎教育長

ただいまから、平成30年第1回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

出席委員は全員であります。

会議は成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(佐藤企画総務課長 報告)

嶋崎教育長

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、藤澤委員及び佐々木委員を指名いたします。

日程第2、報告第1号、平成29年度帯広市教育研究実践表彰及び帯広市学校文化活動奨励賞についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

村松企画監

報告1号、平成29年度帯広市教育研究実践表彰及び帯広市学校文化活動奨励賞の決定についてご説明いたします。本日本配りいたしました議案書をご覧ください。はじめに、帯広市教育研究実践表彰は、教育研究及び教育実践に優れた業績を上げた学校や団体、個人を表彰する制度として、昭和54年度に発足以来、平成28年度までの38年間で70団体29個人を表彰しております。平成29年度も推薦をもとに選考の結果、団体は、帯広市立啓西小学校、個人は、帯広市立明星小学校、片山剛教諭、以上1団体、1個人に決定いたしました。はじめに、帯広市立啓西小学校は平成28年度から北海道教育委員会の学校力向上に関する総合実践事業実践指定校に指定され、学校改善サイクルの確立やエリア・ファミリーを生かした連携強化、校内研修の改善等に取り組んできました。学校改善の取り組みにつきましては、毎学期行う学校評価や担任評価・児童の自己評価等において、児童の成長の姿を全教職員で多面的に捉えることで、学校の教育活動の改善はもとより、児童理解の充実につなげています。エリア・ファミリーの連携強化につきましては、校区内エリアの中学校・小学校・幼稚園・保育所と一体となった生活習慣確立の取り組み等を継続するとともに、市内の高校や隣接するばんえい農園など、地域と連携した交流活動を推進しているほか、学校ホームページを毎日更新し、地域と共にある学校として学校情報を積極的に発信しております。校内研修の改善につきましては、日常実践と直結した研修を意識し、1学期に全学級の公開研究会を開催しまして、研究内容や授業について帯広市内だけでなく、十勝管内から広く意見を求め、教職員の授業力の向上に努めました。また、学校力向上に関する総合実践事業の指定校として、毎年度着任する複数の新規採用職員の組織的、計画的な育成にも寄与しております。このように学校独自の特色ある教育活動を意図的・計画的に展開し、学校力向上に向けた確かな実践を多方面に発信し、市内・管内の教育の充実に大きく貢献しております。次に明星小学校の片

山剛教諭は、本市の授業改善推進チームの一員として、担当する学校の学級担任とのティーム・ティーチングにより実践的な指導を行うことで、帯広市内小学校の授業改善に取り組んでおります。また、関わっている各学校の校内研究にも積極的に参画し、帯広市教育研究所主催の講座でも講師を務めるなど、本市学校教育の充実に貢献したことが評価されたものでございます。次に帯広市学校文化活動奨励賞は、学校教育において優れた文化活動を行った団体や個人を表彰する制度として、平成2年度に発足したものであり、平成28年度までの27年間で65団体、60個人を表彰しております。平成29年度の選考の結果、お手元の資料にございますように、第17回全国中学校総合文化祭神奈川大会に出場した、帯広市立帯広第四中学校演劇部、第23回二宮康明杯全日本紙飛行機選手権大会において規定種目13で優勝し、滞空時間の長さで、文部科学大臣賞を受賞した豊成小学校2年、国友莞太さん、以上1団体、1個人に決定いたしました。帯広市立帯広第四中学校演劇部の皆さんは、昨年度開催された第28回十勝中学校演劇発表大会、第11回北海道中学生演劇発表大会において、いずれも最優秀賞を受賞し、その結果、今年度、神奈川県で開催された全国大会に出場したものであります。また、豊成小学校2年生の国友莞太さんは、滞空時間を競う標記の全国紙飛行機大会で文部科学大臣賞を受賞したのですが、滞空時間を生み出すために、工作の際には工学的、物理学的な思考も求められることから、今後の研究への期待も込めた決定としたところでございます。なお、表彰式につきまして、教育研究実践表彰につきましては、学校に出向いて表彰することとし、学校文化活動奨励賞は、個別に教育長室にお招きし、ねぎらいの言葉をかけながら表彰する形式で行っており、今後、委員の皆様のご都合などもお聞きし、日程の調整をさせていただく予定でございます。報告は以上でございます。

嶋崎教育長
佐々木委員

これから質疑に入ります。

全日本紙飛行機選手権大会の種目というのは、小学生の部とか、区切りがあるのでしょうか。それとも全年齢のものなののでしょうか。

黒島 室長

ご質問の規定のクラス分けということで、全部で23までの規定がございます。規定13の当該の子どもさんにつきましては、小学校6年生までの部ということで入賞しているものでございます。1から7はAクラスとして中学生以上、11から13までがJクラスとして小学校6年生まで、21から23はFクラスとして、大人も含めたクラス分けなしとなっており、大きく3つに分けて実施されているものでございます。以上です。

佐々木委員
田中 委員

ありがとうございました。

啓西小学校について1点だけお伺いしたいと思います。真ん中辺

りに、学校ホームページの毎日更新により地域と共にある学校として学校情報を積極的に発信と書かれております。これを読んで、毎日ホームページを更新していることは、すごいことだと実は思いました。通常、最初は毎日更新しても段々続かなくなってくるというケースが往々にしてあり、これが毎日更新できるということは、相当システムチックにやっていて、なおかつ確認作業も相当しっかりされているのだろうと思って読ませていただきました。その辺りについて、もしお分かりになるところがあれば、どのような流れで毎日ホームページを更新されているのか教えていただければと思います。

黒島 室長

ご質問のホームページの更新につきましては、近年、各学校とも更新の間隔が狭まっておりまして、随時更新というのが非常に多くなってきております。特に啓西小学校につきましては、毎日の動向について必ず前の日の朝に入力をしたり、行事があったらその都度写真をアップしたりということで、校内的な役割分担を明確にしながら、組織的に学校のリアルタイムな情報について発信に努めております。今この取り組みが全校に広がっているところでございます。以上です。

田中 委員
嶋崎教育長

ありがとうございます。

他になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第3、その他に入ります。

その他（1）今後の事業予定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

福原調整監

議案書1ページをご覧ください。学校教育部の今後の事業予定でございます。教育研究所の関係でございます。帯広市教育研究会一斉部会研究が2月2日に各学校を分散会場として年間を通じて設定した研究テーマに基づき研修を深めます。続きまして、1つ飛ばしまして、平成29年度第2回教育研究所運営委員会を2月22日に、今年度の研究成果について報告するとともに今後の研究所の在り方等についてご意見をいただく予定でございます。以上です。

森川調整監

続きまして、生涯学習部に関する主な行事予定についてご説明いたします。はじめに1ページ、生涯学習課では、市民大学講座、低金利時代の今、お金を守るヒントなどの6講座をご覧の日程で、とかちプラザで予定をしております。次に3ページ、図書館では、平成29年度とかちジュニア文芸賞表彰式を2月25日に予定しております。次に4ページ、百年記念館では、所蔵しております、ひな人形等を展示するロビー展、ひな人形展を2月10日から3月4日まで予定しております。次に5ページ、動物園では、飼育員と一緒に飼育作業などをする、小学生の1日飼育係を2月24日に予定しております。最後にスポーツ振興室では、幼児を対象といたしまし

たスケート講習会のスケートキングダムを2月4日に明治北海道十勝オーバルで予定しております。以上です。

嶋崎教育長
藤澤 委員

これから質疑に入ります。

動物園のおびZooトークカフェについて、今回のトークテーマは園長からみた動物園のヒミツということで、面白そうなテーマですので、少しさわりだけでも教えていただけますか。それから、ホームページで見せていただきましたが、トークカフェは何回かされていると思いますが、定員30名先着順ということですが、どのくらいの方が集まるのか、たくさんいらっしゃって定員いっぱいの人数になるのか、人数的なこともお聞きしたいと思います。

柚原 園長

今回おびZooトークカフェは私が担当させていただきます。私は動物園に30年ほどいますので、その中であった面白そうなエピソードをお伝えすることと、動物をどうやって購入できるか、どうやって移動するのかという移動の方法など、あとは他園間でのコミュニケーションをどうしているかということをお伝えできればと思っております。それから、トークカフェの定員は、とりあえず30名、キャパシティは40名ありますので、テーマによって定員を満たすこともあります。おおよそ8割の申し込みがあります。以上です。

藤澤 委員
嶋崎教育長

ありがとうございます。

他になければ質疑を終結し、本件を終了します。

その他(2)寄附受納についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

佐藤 課長

企画総務課の寄附についてご報告いたします。議案書7ページから16ページでございます。地域ぐるみでこどもを応援する活動の推進のため、こども学校応援地域基金に市内在住の方より1件、1万円、市外在住の方々より124件、計301万9千円を、12月1日から12月31日の間にご寄附いただいております。続きまして、帯広市立帯広第二中学校開校七十周年記念事業協賛会様より、帯広第二中学校の教育環境の一層の充実を図るため、看板、木管楽器、机・椅子など、計124万4,220円相当を12月10日にご寄附いただきました。企画総務課からは以上です。

村木 課長

学校教育課よりご報告いたします。議案書16ページから22ページをご覧ください。市外在住の65名の方から、合計143万6千円を学校教育の振興のための奨学事業や教育の研究に役立てるためご寄附いただきました。学校教育課からは以上です。

渡邊 課長

文化課よりご報告いたします。議案書22ページから24ページになります。市内の宗教法人真如苑様やその他市外在住者様、30名1団体の方から、合計82万5千円を12月7日から31日にご寄附いただいております。ふるさと文化基金に積み立てまして、文化

振興に活用させていただきたいと考えております。以上です。

前原 館長

図書館からご報告いたします。議案書24ページ、25ページをご覧ください。市外在住の方から22件、合計56万5千円を図書資料充実のためという趣旨でご寄附いただいております。以上です。

柚原 園長

動物園からご報告いたします。市外在住の方から67件、市内在住の方から2件、総額163万3,816円を動物展示施設等の整備及び動物の購入のためとしてご寄附いただいております。以上です。

河瀬 主幹

スポーツ振興室からご報告いたします。議案書31、32ページになります。道外在住者4件、7万5千円、市外在住者16件、32万3千円、合計39万8千円のご寄附を12月3日から12月31日に受納しております。スポーツ振興基金に積み立てまして、スポーツ振興のために活用させていただきたいと考えております。以上です。

嶋崎教育長
佐々木委員

これから質疑に入ります。

動物園関係に163万円のかかりのご寄附がなされたということですが、こうして寄附が増えたことにより、動物が何か買えそうなどの見通しが立っていれば、例えば、カバがいなくて子どもたちが悲しんでいるので、今いなくて困っている動物や新しく入れられそうな動物など、もし見通しが立ちそうなものがあれば教えていただきたいと思います。

柚原 園長

おびひろ動物園ゆめ基金にはだいたい600万円ほどのご寄附をいただいております。今のところは計画がなく、それをどう使おうかというところは、現在は不透明な部分でございます。動物を購入する場合、かなり高額になってしまう場合もありますので、情勢を見ながら判断させていただければと思います。

佐々木委員
嶋崎教育長

ありがとうございます。

他になければ質疑を終結し、本件を終了します。

事務局からその他説明事項はありますか。

事務局
嶋崎教育長

ございません。

事務局からは、特にないようですが、各委員から他にご意見、ご質問等があればお受けいたします。

各委員
嶋崎教育長

ありません。

別になければ、本日の日程は、すべて終わりました。

これをもちまして、平成30年第1回帯広市教育委員会会議を閉会いたします。